

神の川ヒュッテのご紹介

神の川ヒュッテは、昭和33年地元青根の佐藤盛次氏により建てられました。

東海自然歩道の中継の山小屋として、そして北丹沢の名峰・大室山への登山基地として大切な役割を担っています。

この神の川ヒュッテの開設を機に、創設者の手により源蔵新道が創られ、金山谷乗越しより、蛭ヶ岳や桧洞丸の登山ルートも見出されました。

この後、地藏新道、日陰沢新道、鐘撞山新道が開拓されました。

平成6年4月からは、神の川ヒュッテ管理委員会が借用し、全面改装の上、経営しています。平成18年9月16日の台風で災害をこうむり平成20年9月に再オープンしました。

残された大切な自然を後世にぜひ残したいと願っています。

神の川ヒュッテ代表



ヒュッテ全景

連絡先

(1) 神の川ヒュッテ(現地)

相模原市緑区青根 3809-1
TEL : 042-787-2276

(2) 神の川ヒュッテ管理委員会(事務局)

〒252-0184
相模原市緑区小淵 1545-1
TEL:042-687-4011 Fax:042-687-3980
<http://www.kitatan.com/>

(3) 加藤商店(青根現地連絡所)

TEL : 042-787-2018

注)現地不在時は、事務局で、予約の受付を行っています。

管理責任者

神の川ヒュッテ管理委員会 代表 杉本 憲昭

利用料金

本館	宿泊料金	1泊2食付	6,000円
		1泊1食付	5,000円
		1泊素泊り	4,000円
キャンプ場	貸切料金	ロッジ(楓)	30,000円
		ロッジ(リンドウ)	5,000円
	テント	1張り	1,500円
	タープ	1張り	1,000円
オートキャンプ		1台	2,500円
施設利用料		1日(大人1名)	300円
		1日(小人1名)	150円
駐車料		1日	300円

※その他、飲物やお土産等を各種販売しています。

主な登山ルート(登り時間・下り時間)

○東海自然歩道コース

神の川ヒュッテ-風巻ノ頭-袖平山-姫次(4.0H・3.0H)
姫次-八丁坂の頭-黍殻山-焼山-西野々(4.0H・3.0H)
神の川ヒュッテ-犬越路-西丹沢自然教室(3.0H・3.0H)

○蛭ヶ岳コース

姫次-原小屋平-地藏平-蛭ヶ岳(2.5H・1.5H)

○大室山コース

神の川ヒュッテ-日陰沢新道を経て-大室山(3.5H・2.5H)
神の川ヒュッテ-犬越路-大室山(3.5H・2.5H)

○桧洞丸コース

神の川ヒュッテ-犬越路-桧洞丸(4.5H・3.0H)
神の川ヒュッテ-ヤタ尾根-熊笹ノ峰-桧洞丸(3.5H・2.5H)

○鐘撞山新道コース

神の川ヒュッテ-折花橋-鐘撞山(2.0H・1.5H)

○源三新道コース

神の川ヒュッテ-広河原-金山谷の頭(3.5H・2.5H)

○地藏新道コース

神の川ヒュッテ-広河原-岩水沢合流先の小谷尾根-地藏平(3.5H・2.5H)

神の川ヒュッテの施設



本館 入口



本館 2階



薪ストーブ



内風呂



五右衛門風呂



キャンプ場

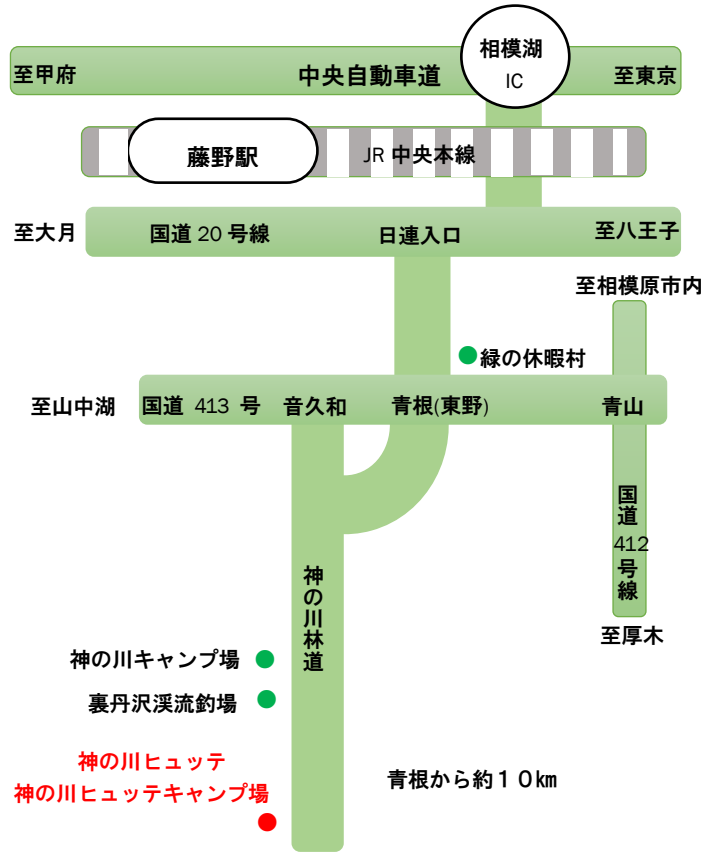


楓



リンドウ

交通アクセス



JR 中央本線

藤野駅下車バス (やまなみ温泉行き乗換え東野行き) 45分
東野バス停下車 徒歩 2 時間 30 分

JR 横浜線

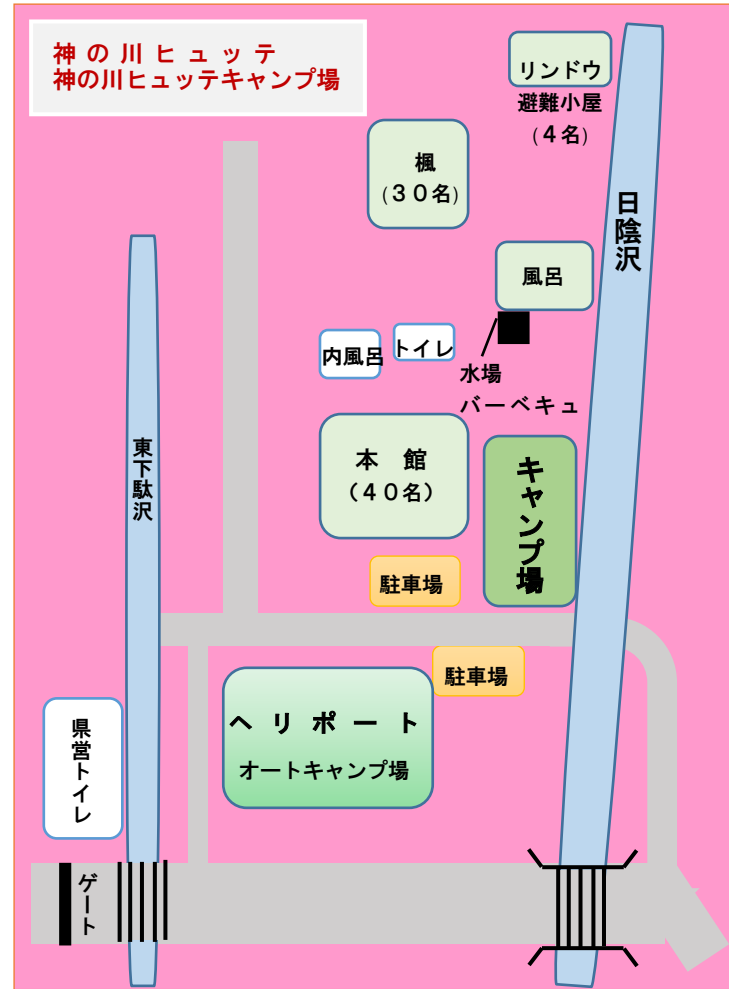
橋本駅下車バス(三ヶ木行き乗換え東野行き)90分
東野バス停下車 徒歩 2 時間 30 分

<東京より車>

中央道相模湖インターより国道 20 号線緑区小淵から県道山北藤野線を走り国道 413 号線(山中湖線)に合流後 500m 先を林道神の川線で約 10 km

<横浜方面より車>

国道 16 号線相模原市緑区橋本より国道 413 号線に入り緑区三ヶ木より国道 412 号線を経て緑区青山より国道 413 号線山中湖方面に進行し林道神の川線で



神の川ヒュッテ(最大 80 名宿泊可)

- 本 館 40名収容
- ロ ッ ジ (楓) 30名収容
- ロ ッ ジ (リンドウ) 4名収容
- 風 呂 五右衛門風呂・内風呂
- 暖 房 薪ストーブ

キャンプ場

- テ ント 20張収容
- オートキャンプ 10張収容



神の川ヒュッテ

北丹沢山塊の拠点

訪れるひとに心地よい、安らぎが得られる山荘

管理運営 神の川ヒュッテ管理委員